

# オンライン視聴方法 時間:2021年6月5日 12:40PM~

**Zoomミーティングに参加する場合**  
<https://zoom.us/join/joinMeeting?jmtk=JmTkdqrqjksEteNQ6JJ3L0Zgrf5-tDeVQrg>  
 ●ミーティングID: 929 0334 2683 ●パスコード: 208531

**YouTubeの同時配信を視聴する場合**  
<https://youtu.be/QGEbX6DGk0c>



## 2021年6月5日(土) 国際ロータリー第2800地区 地区大会次第

第1回 本会議		記念講演	
12:30	登録受付 伝国の杜 置賜文化ホール		伝国の杜 置賜文化ホール
13:00	開会 司会 地区副事務局長 佐藤 知由 (米沢中央RC) 峯田 勝枝	14:40	開演 司会 地区副事務局長 佐藤 知由 (米沢中央RC) 峯田 勝枝
	歓迎の挨拶 ホストクラブ米沢中央RC会長 小野 欣也		記念講演 「ポストコロナ ロータリーも SDGsでチャンスを作ろう」 (映像) 講師: 元 東京オリンピック・パラリンピック招致委員会 CEO 国際ロータリー 第2580地区パストガバナー 水野 正人
	開会点鐘 ガバナー 齋藤 榮助		終演
	国歌斉唱 ソングリーダー 川島 栄子		
	ロータリーソング 「奉仕の理想」		
	東日本大震災10年 (映像)		
	物故会員の紹介・黙祷		
	大会実行委員長挨拶 大会実行委員長 宮嶋 敏郎		
	ガバナー挨拶 並びにご来賓・参加者ご紹介 ガバナー 齋藤 榮助	15:40	開会 司会 地区副事務局長 佐藤 知由 (米沢中央RC) 峯田 勝枝
13:25	記念事業発表 (映像) ガバナー 齋藤 榮助		表彰 (映像) 総評 直前ガバナー 大久保章宏
	ご来賓ご祝辞 (映像) 山形県知事 吉村美栄子 氏 米沢市長 中川 勝氏		RI会長代理並びに直前ガバナーへの記念品贈呈 ガバナー 齋藤 榮助
13:42	地区の現況報告 ガバナー 齋藤 榮助		2020-21年度ガバナーエレクト・ガバナーノミニー 次期地区大会開催地のご紹介 ガバナー 齋藤 榮助
	国際ロータリー会長メッセージ並びに 国際ロータリーの現況報告 RI 会長代理 菅原 裕典		ガバナーエレクト挨拶 ガバナーエレクト 矢口 信哉
	大会委員会報告・決議採択		ガバナーノミニー挨拶 ガバナーノミニー 佐藤 孝子
	登録委員会 委員長: 直前G 大久保章宏		ガバナーノミニー・デジグネート挨拶 ガバナーノミニー・デジグネート 伊藤 三之
	資格審査委員会 委員長: PG 上林 直樹		次期地区大会開催ホストクラブ会長挨拶 東根RC会長 笹原 崇
	選挙委員会 委員長: PG 鈴木 一作		RI会長代理所感 RI 会長代理 菅原 裕典
	決議委員会 委員長: PG 長谷川憲治		ガバナー謝辞 ガバナー 齋藤 榮助
	大会決議(案)採択 ガバナー 齋藤 榮助		閉会点鐘 ガバナー 齋藤 榮助
	2021-22年度ロータリー財団監査委員指名採択 ガバナーエレクト 矢口 信哉		閉会
14:30	休憩	16:00	閉会

# 2020-2021年度国際ロータリー第2800地区 地区大会プログラム

## 地区基本理念

「4つのテスト」を実践し、ロータリーの価値をたかめよう!



2021年6月5日(土)  
伝国の杜 置賜文化ホール

### 記念講演 『ポストコロナ ロータリーも SDGsでチャンスを作ろう』



みずの まさと  
水野 正人氏

#### ●プロフィール

1943年5月25日生まれ、兵庫県芦屋市出身。  
 1988年 ミズノ株式会社 代表取締役社長就任。(現相談役会長)  
 2001年 (財)日本オリンピック委員会(JOC)理事。(07~13副会長、現名誉委員)  
 2011年 東京2020オリンピック・パラリンピック招致委員会CEO就任。  
 2013年 第125次IOC総会の最終プレゼンで最高の笑顔のスピーチを行う。

#### ●ロータリー

2004年~2005年度 東京ロータリークラブ会長  
 2011年~2012年度 国際ロータリー第2580地区ガバナー



## 2020-2021年度 国際ロータリー第2800地区 地区大会事務局

〒994-0027 天童市桜町2-20  
 TEL 023-687-0208 FAX 023-687-0209 E-mail con2020@rid2800.jp



ロータリーは機会の扉を開く

2020-2021年度 RI会長  
ホルガー・クナーク

RIテーマ  
「Rotary Opens Opportunities」



日本のロータリー  
100周年



2020-2021年度 RI第2800地区  
ガバナー 齋藤 榮助

#### 地区基本理念

「4つのテスト」を実施し、ロータリーの価値をたかめよう!

RI第2800地区設立30年



RI会長代理  
菅原 裕典

## ■ ご挨拶

国際ロータリー第2800地区において地区大会が多くのご来賓各位の臨席を賜り、盛大に開催されますこと、まことにおめでとうございます。心からお慶び申し上げます。

コロナ禍のなかで、会場参加とオンライン参加のハイブリット形式での開催ということで大変ご苦労されたと存じますが、この地区大会が齋藤 榮助ガバナーのリーダーシップのもとに、多くの会員のご尽力で素晴らしい地区大会になることを確信いたしております。

私は、ホルガー・クナークRI会長のご指名により、この地区大会にRI会長代理として参席させて頂き、新しいロータリーについて皆様と語り合うようにと仰せつかって参りました。RI会長代理としてお伺いできますことは、私にとって誠に光栄でございます。国際ロータリーの現状などをお話させていただき、お役目を果たさせていただきたいと願っております。

最近、ロータリーでは大きな変化が見られています。新たな会員種類と例会の形式、新しい公共イメージキャンペーン、オンラインツール、ロータリー活動や現財団への寄付をより簡単にするための新しいウェブサイトやオンラインツールです。しかし、どのような変化を加えようとも、将来ロータリーがどのような姿になろうとも、ロータリーの構成や会員の経験が変わろうとも、私達は「常に人々を繋ぎ」、「未永い変化のための行動をする」という2つの要素は変わりません。この2つは決して時代後れにはならず、年齢、ジェンダー、民族をも越えていきます。「人々を繋ぎ」、「行動する」、この2つを提供するために一丸となり、ロータリーの贈り物を他の行動人とシェアすることにコミットすれば、より多く行動し、より多く奉仕し、より多くの人生を変化させることが出来るでしょう。

齋藤ガバナーは、本日の地区大会を開催なさる決断をされました。

今大会では議論が深まり、共通認識が得られ、2800地区が新たな飛躍をされることをご期待申し上げます。

ご参会の皆様には、この地区大会で大いに学び、交流し、楽しみ、挑戦を始められますようご期待申し上げます。私も多くのことを学び、感動したいと思っております。皆様も一緒に今大会を楽しみましょう。

結びになりましたが、ホストクラブ米沢中央ロータリークラブ及びコ・ホストクラブの皆様のご尽力に対し深甚なる敬意と感謝の意を表します。



2020-2021年度  
ガバナー  
齋藤 榮助

## ■ ご挨拶

2020~21年、第2800地区大会にホルガー・クナーク国際ロータリー会長は、RI会長代理として、今年度ロータリー・コーディネーターそして第2520地区パストガバナー菅原裕典様ご夫妻を派遣して戴きました。その菅原様ご夫妻のエイドとして酒井彰PGご夫妻にもご協力を戴き、米沢市で地区大会を開催できますこと、関係皆様にお礼を申し上げます。

地区大会は、ロータリアンが一堂に介して、親睦と友好を培うべき場でしたが、新型コロナウイルス感染が蔓延し、無観客の安全な大会として行うことに致し、そして吉村山形県知事、中川米沢市長、水野正人様には録画でご祝辞とご講演を頂戴致しました。

地区の皆様には、WEBで式典を配信し大会参加をお願いしましたが、このような式典になりました事ご理解下さいますようお願い申し上げます。

記念講演は、東京RCパストガバナー水野正人様はミズノ株式会社の相談役会長として、東京オリンピック・パラリンピックの誘致や運営に多大なご尽力を戴いて参りました。演題は「ポストコロナ ロータリーも SDGsでチャンスを作ろう」で、ポストコロナにおける、スポーツやロータリーに関する示唆に富むお話をお聞かせ戴けるものと存じます。

ホルガー・クナーク国際ロータリー会長は「ロータリーは機会の扉を開く」のテーマを掲げ、支援を必要とする人々のために、活動する機会を開こうではないかと呼びかけられました。私は地区目標を「4つのテストを実践し ロータリーの価値をたかめよう」と致しました。今年は当地区が設立して30周年、日本ロータリー100周年という記念すべき年でもあります。ロータリーの理念を学び、新しい時代のロータリー活動はどうあるべきか、節目の年として考えて参りました。

各クラブは例会さえ儘ならない中でも奉仕活動を実施された事に深く感謝申し上げ、この大会が第2800地区ロータリアンの皆様に少しでもお役に立てれば嬉しく思います。



山形県知事  
吉村美栄子 氏

## ■ 祝辞

国際ロータリー第2800地区2020-2021年度地区大会が開催されますことを心からお祝い申し上げます。本大会につきましては、新型コロナウイルスの状況に鑑み、オンラインのみでの開催となりましたこと、皆様の心情は察するに余りあるところでございますが、一丸となってこの難局を乗り越えてまいりましょう。

皆様におかれましては、友愛と奉仕の理想を実践するロータリーの精神に基づき、クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、更には高校生の交換留学などの青少年奉仕に至るまで幅広い奉仕活動を展開され、地域社会の発展と国際理解の増進に多大な貢献をされていることに、深く敬意を表します。

現在、新型コロナウイルス感染症の拡大を契機に、デジタル化の急速な進行や、東京一極集中から分散型社会への流れなど、社会経済情勢は大きく変化しております。

こうした変化をしっかりと捉え、ポストコロナを見据えたデジタル技術の活用や起業・創業の支援、企業立地や移住・定住の受け皿づくりなど、新しい山形県づくりに取り組んでいくことが肝要と考えております。

私は知事就任以来一貫して「心の通う温かい県政」を基本姿勢としており、今後も現場の声を大切にしながら、「人と自然がいいきと調和し、真の豊かさ幸せを実感できる山形」の実現を目指して、全力で取り組んでまいります。

皆様におかれましても、社会奉仕活動の先駆者として、引き続き積極的な活動を展開され、さらに大きく奉仕の輪を広げられますことを期待申し上げますとともに、国際ロータリー第2800地区の今後益々の御発展と、会員の皆様の御健勝、御活躍を祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。

## ■ 祝辞

「2020-2021年度国際ロータリー第2800地区 地区大会」が当市で開催されますことを、心からお慶び申し上げます。

会員の皆様は日頃より活発な社会活動を展開されており、各奉仕活動の先導的な役割を果たして下さっていることに、深く敬意を表します。

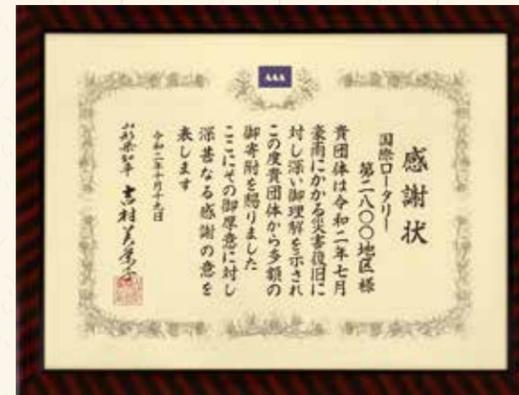
今回の「第2800地区 地区大会」のテーマは、ロータリーの基本理念である「四つのテスト」だと伺いました。「四つのテスト」とは、皆様ご存知のとおり、平和を希求するための、「真実」「公平」「好意と友情」「みんなのため」という言行に対する四つの問いです。社会で生きていく上でとても大切な価値観だと感じるとともに、これらの問いを自分の日常に照らして考えますと、常日頃から倫理性を強く意識していなければ問いに応えることはできないと感じ、私自身、新たな気づきとなりました。

現在、新型コロナウイルス感染症の影響により、世界中が境地に立たされており、多くの人が経済的・精神的に余裕のない日々を送っています。そのような中で忘れがちなのが他者への配慮ですが、困難な状況である今だからこそ必要なものです。ロータリーの皆様に限らず、各々が四つの問いを意識しながら生活していくことができれば、互いを尊重し合える優しい社会になることでしょ。

今回の地区大会では、皆で四つのテストを実践することにより、社会全体の平和が築かれていく素晴らしい世界に発信され、多くの人々に影響を与えるようご期待しております。

結びに、当市で皆様の縁が広がり、友情と奉仕への情熱を再確認し、今後より一層、ロータリーの活動が活発化されることをご祈念し、お祝いの言葉といたします。

## 記念事業



令和2年7月27日からの豪雨は、山形県内各地で家屋の浸水等で多くの被害をもたらしました。被災された方々を支援するため山形県を通し義援金を贈呈いたしました。



山形県立米沢女子短期大学及び山形県立米沢女子栄養大学に、学生の教学や自治活動の向上に資する目的で、スチールホワイトボード/ワンウェイ掲示板を2組寄贈いたしました。